

VIVA MEXICO ! メキシコ死者の日

10月13日(日)、秋らしい青空の下、「VIVA MEXICO (ビバ・メヒコ) ! メキシコの死者の日」がココティすぎとで開催されました。「死者の日」は日本でお盆にあたります。人々は故人を偲び、マリーゴールドの花を手向け、奇抜な衣装とメイクで歌い踊りながら生と死を祝う文化的な行事です。

当日は、「死者の日」をテーマに、会場がカラフルに装飾され、メキシコにちなんだ料理を提供する店やワークショップなどが並び、一時行列ができるほど大盛況でした。また、子どもたちが参加する「ピニャータ割り」が行われました。ピニャータは日本のくす玉に似たもので、キリスト教で人を死に至らしめる「7つの大罪」を表すトゲがついています。このピニャータを協力して割り、中に入っているお菓子を分け合うのですが、最初はなかなか割れずに苦戦！それでも、参加者全員が楽しみ、会場は歓声と笑い声で溢れていました。メキシコの文化と伝統の豊かさを感じられる、心温まるひとときになりました。



コミュニティセンターからのお知らせ

★ココティスクール2025前期講師募集

2024年後期から開講しているココティスクールですが、2025年前期(2025年4月～9月)も開講します！それに伴い町民企画講座の講師を募集します。趣味を広めたい方、スキルをお持ちの方のご応募お待ちしております。詳しくは募集要項をご覧ください。

募集期間：11月1日(金)～11月30日(土)
申込用紙設置/提出場所：杉戸町コミュニティセンター

★休館日のお知らせ

3か月に一度の定期清掃のため、下記日程は全館休館いたします。ご迷惑をおかけいたしますがご理解のほどよろしくお願いいたします。

休館日：12月18日(水) 終日
※ココティすぎと館内すべての施設に終日立入できません。
※図書は玄関前返却ポストへ返却をお願いします。

また、年末年始も休館となります。併せてよろしくお願いいたします。

年末年始の休館日：2024年12月29日～2025年1月3日

(アイコン/サイト名：かんたん似顔絵くん URL:<https://charat.me/portrait/>)

コミセンからこんにちは ～スタッフコメント～



今月の担当者
鈴木

こんにちは！スタッフの鈴木です。たくさんの方に気持ち良くコミセンを利用していただけるようサポートしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

杉戸町コミュニティセンター

〒345-0036
埼玉県北葛飾郡杉戸町杉戸3丁目9番10号
TEL：0480-53-7400
Eメール：sugito.community@machikatsu.co.jp
開館時間：午前9時～午後9時30分
休館日：年末年始(12月29日～翌1月3日)

ホームページや各種SNSもぜひご覧ください！



Instagram



Facebook



ホームページ



ココスク講座
予約サイト

インタビュー

齋藤 夏未さん

(杉戸おさんぽ立ち寄りカフェ chocont 店主 / ちよこんとマルシェ主催)
「顔なじみ」から始まる助け合いの輪



コミセン団体紹介 吟親会

イベントレポート VIVA MEXICO! メキシコ死者の日

すぎとNews とは?

すぎとニュースとは、杉戸町コミュニティセンターの情報誌で毎月1回発行します。内容は、センターで活動している団体や、まちのキーパーソンの紹介、センターや町が主催のイベント情報などを予定しております。PRしたいことなどございましたらぜひ情報をお寄せください！

インタビュー

齋藤 夏未さん

(杉戸おさんぽ立ち寄りカフェ chocont 店主 / ちょこんとマルシェ主催)

「顔なじみ」から始まる助け合いの輪

今年6月にココティすぎと芝生広場にて開催された「ちょこんとマルシェ」。多くの親子連れで賑わい、楽しいひとときとなりました。この人気イベントの第2回が12月1日(日)に再び開かれます。そこでマルシェ主催者であり、杉戸おさんぽ立ち寄りカフェ chocont (ちょこんと)の店主である齋藤夏未さんに、カフェやマルシェへの想いについてお話を伺いました。



孤独育児の経験からママの居場所づくりへ

「杉戸おさんぽ立ち寄りカフェ chocont」(以下、chocont カフェ)は2023年8月に誕生しました。3年前に宮代町へ引っ越してきた齋藤夏未さん。齋藤さんは当時孤独育児に悩み、育児の辛さを感じていたそうです。そんな中、宮代町の地域子育てサロンに参加した齋藤さんは、ママたちで企画を考え、やりたいことを実現する動きに刺激を受けました。そして、同じ孤独育児に悩むママが交流できる場を作りたいと考え始めたそうです。その後2022年10月に、子育てサロンで出会ったママ友からリノベーションスクール@杉戸に誘われ、ママの居場所づくりが始まりました。スクール参加から約9ヵ月後、同じように悩むママを減らし、「気軽に子連れで立ち寄れて話せる場所」を作りたいという思いから、開業したのが chocont カフェです。このカフェは、その場に居合わせた人同士の挨拶をきっかけに、気がつけば「顔なじみができる場所」として温かく運営されています。

カフェでの想いを形にしたマルシェの開催

chocont カフェが始まり約10ヵ月後の2024年6月1日、「第1回ちょこんとマルシェ」が開催されました。「顔なじみが増えれば、それだけで支えてくれる人も増える」と話す齋藤さんは、マルシェのコンセプトを「顔なじみができる場所」としています。「行けば誰かと出会える場所を、この辺にどんどん広げていきたい」と考えた齋藤さんは、カフェよりも子連れママの参加ハードルが下がるイベント開催へ目を向けました。「土日しか来られないママや、カフェだと走り回ってしまう子どもでも、イベントなら気軽に参加できる」という声に後押しされマルシェの開催を決意したそうです。また、マルシェを開催してみて、カフェにも変化が起きたといいます。「マルシェでカフェを知って来店される人も増えましたが、私も何かやってみたくて、来店者の新たな活動も生まれてきました」と、齋藤さんは嬉しそうにお話されていました。



①杉戸おさんぽ立ち寄りカフェ chocont の様子。②カフェではママたちが交流できる企画が行われている。③6月に開催されたちょこんとマルシェ。子どもが自由に遊べるスペースが設けられていた。④マルシェでは飲食スペースもあり、多くの人で賑わった。

12月のちょこんとマルシェへ向けて

12月1日に開催されるちょこんとマルシェも引き続き「顔なじみができる場所」をコンセプトに、クリスマスマーケットとして開催されます。今回は、より人と人が繋がれるよう、スタンプラリー抽選会が企画されています。スタンプラリーを通じて出店者と来場者にも交流が生まれることを楽しみにしている齋藤さん。地域で活動する出店者に少しでも還元しながら、ママたちも嬉しい企画を考えているそうです。「孤独育児をなくし、みんなで助け合える町にしていきたいと思っています。マルシェでも、カフェでも、ぜひ気軽に訪れてほしいですね。地域で顔なじみを増やすことで、助け合えることがたくさん生まれると思います」と、最後に齋藤さんは話してくれました。気軽に集えて、顔なじみができる。そんなママと子どもが安心して楽しく過ごせる居場所に足を運んでみませんか。

さいとう・なつみ

杉戸おさんぽ立ち寄りカフェ chocont 店主。ベビーマッサージ講師としての活動のほか、地域子育てサロンや杉戸・宮代 CCC の代表を務める。



◇ちょこんとマルシェクリスマスマーケット

日時:12月1日(日) 11:00~15:00
場所:ココティすぎと芝生広場
※雨天の場合12/8(日)へ延期

◇杉戸おさんぽ立ち寄りカフェ chocont
〒345-0036 杉戸町杉戸4-1-9

※イベント・営業日に関してはInstagramをご覧ください。



ちょこんとマルシェ



カフェ chocont

コミセン団体紹介

吟親会

「詩吟でいきいき!大会にもチャレンジ!」



Q:活動年数は何年ですか?

A:平成4年から旧中央公民館で活動を始めました。

Q:設立のきっかけは?

A:誰でも、歌が好きなのが歌を歌える場として吟親会を設立しました。現在は歌が好きな人で集まって活動しています。

Q:団体の自慢を教えてください。

A:ただ吟をやるだけでは張り合いがないので、コンクールを目指し、吟の技を磨いています。吟親会は春日部詩吟連盟にも所属し、様々なコンクールに出場しています。メンバーの中には地区大会を勝ち抜き全国大会に出場した方もいます。今や詩吟は難しく、堅くて、古めかしくて...ではありません。正しい腹式丹田呼吸法などを身につけて楽しみながら歌うことで、血液の流れが活性化され自然な中に心身を返らせます。ストレス解消、ボケ防止の効果もあります。

Q:今後の目標はありますか?

A:ビクター、クラウン、コロムビア、ポリドールなどのレコード会社が主催するコンクールに向けて練習を頑張っています。発声することで脳に刺激を与えることはもちろん、詩吟を通した友達作りにもなります。一緒に詩吟を楽しみましょう。

新規メンバーを募集しています。見学希望の方はコミュニティセンターまでご連絡ください。

活動人数:男性3名/女性3名
活動内容:マイクを使用した詩吟の練習
活動日:月2回



◀コロムビアレコードの大会出場時の写真